

平成28年度 決算報告
 ◆社会福祉法人 高岡市身体障害者福祉会
 貸借対照表(法人全体)

平成29年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額(円)	勘定科目	金額(円)
流動資産	953,847,876	流動負債	94,167,054
固定資産	709,233,194	固定負債	0
基本財産	410,899,985	負債の部合計	94,167,054
その他の固定資産	298,333,209	純資産の部	
		基金	14,968,695
		国庫補助金等特別積立金	299,326,348
		その他の積立金	182,876,603
		次期繰越活動増減差額	1,071,742,370
		(当期活動増減差額)	54,489,911
		純資産の部合計	1,568,914,016
資産の部合計	1,663,081,070	負債及び純資産合計	1,663,081,070

事業活動計算書(法人全体)

(自)平成28年4月1日～(至)平成29年3月31日

(単位:円)

勘定科目		
サービス活動増減の部		
サービス活動収益計(1)		954,241,145
サービス活動費用計(2)		902,494,336
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		51,746,809
サービス活動外増減の部		
サービス活動外収益計(4)		2,743,108
サービス活動外費用計(5)		0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		2,743,108
経常増減差額(7)=(3)+(6)		54,489,917
特別増減の部		
特別収益計(8)		3,770,800
特別費用計(9)		3,770,806
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△6
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		54,489,911
繰越活動増減差額の部		
前期繰越活動増減差額(12)		1,017,252,459
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		1,071,742,370
基本金取崩額(14)		0
その他の積立金取崩額(15)		0
その他の積立金積立額(16)		0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		1,071,742,370

資金収支計算書(法人全体)

(自)平成28年4月1日～(至)平成29年3月31日

(単位:円)

勘定科目		
事業活動による収支		
事業活動収入計(1)		956,984,253
事業活動支出計(2)		875,222,499
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		81,761,754
設備整備等による収支		
設備整備等収入計(4)		3,770,800
設備整備等支出計(5)		34,601,720
設備整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△30,830,920
その他の活動による収支		
その他の活動収入計(7)		0
その他の活動支出計(8)		0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0
予備費(10)		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		50,930,834
前期末支払資金残高(12)		839,400,502
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)		890,331,336

監 査 報 告 書

平成 29 年 5 月 18 日

社会福祉法人高岡市身体障害者福祉会
理事長 笠 島 學 殿

監 事 山 岸 和 夫 
監 事 廣 嶋 康 雄 

平成 28 年度会計期間に係る事業報告、計算書類、これらの附属明細書、その他理事の職務執行監査について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針を定めた上で、監事 山岸和夫 は理事の業務執行及び事業報告の分野を中心に、監事 廣嶋康雄 は会計処理及び計算書類の分野を中心に調査を行い、その結果を監事間で協議して、調査を実施しました。

具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的な報告を受け、また、随時説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及び、その附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産、収支及び純資産の増減状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (4) 財産目録は社会福祉法人会計基準に準拠しており、計算書類と整合して作成されています。

以 上